

## ろう・難聴教育研究会 書籍販売一覧表

会報バックナンバー (発行から3年を超えた会報は一律300円に値引きします)

2025年1月時点：29号～51号は300円、52号～56号は500円)

- 33号 難聴児の現状と将来 (福島邦博) 他 2013年  
 34号 江副文法を活用した日本語指導、教科指導の実践 (島田静香) 他 2013年  
 35号 聴覚障害発見後の相談支援システムのあり方 (武居渡) 他 2013年  
 37号 第26回ろう教育を考える全国討論集会 東京 他 2014年  
 42号 ろう児の放課後等デイサービスの立ち上げまでとその後～群馬の取り組み～ 他 2017年  
 43号 幼稚部教育の実践報告 (千葉聾学校、栃木県立ろう学校、明晴学園) ～他 2017年12月  
 44号 手話環境の確保をめざす支援団体の取り組み (新潟：阿部光佑) ～他 2018年5月  
 47号 自ら遊び、自ら学ぶ“ろう保育”をかかげて (戸田康之) ～他 2019年12月  
 48号 自民党議連の「難聴対策」提言と「朝日新聞記事」をめぐる ～他 2020年7月  
 49号 聞こえない、聞こえにくい子ども達と保護者の未来のために (関根久美子)～他 2020年12月  
 51号 乳幼児早期支援の「ゆくえ」と「現状」(中川尚志、坂口和俊、早川恵) ～他 2021年12月  
 53号 聴覚障害児の切れ目のない支援を目指して (山崎 佳都子) ～他 2023年1月  
 54号 「ろう重複」児への教育を考える (松崎 丈)  
 ろう児・難聴児への絵本読み語りを考える (戸田康之、佐沢静枝) 2023年7月  
 55号 私の子育てからの問題提起～ろう教育 はじめのいっぽ その1～ (南村洋子)  
 「手話パフォーマンス甲子園」に参加して見えてきたもの (廣瀬彩奈、他) 2024年1月  
 56号 ろう教育 はじめのいっぽ その2～その4 (南村洋子) 2024年7月

### 書籍(書名)

|                            |             |       |
|----------------------------|-------------|-------|
| ① 『聞こえない・聞こえにくい子どもの理解のために』 | 南村洋子 著      | 1200円 |
| ② 「子どもとママと担当者の3年5か月の軌跡」    | 南村洋子 著      | 1000円 |
| ③ ことばはコミュニケーションの中で生まれ育つ    | 矢沢国光 著      | 1000円 |
| ④ 「ろう学校幼児教育のあり方」           | ろう・難聴教育研究会編 | 1000円 |

### <日本型に言語教育を求めて(大会報告書)>

|                                     |       |
|-------------------------------------|-------|
| ⑤ 日本型二言語を求めて 1999年                  | 1000円 |
| ⑥ 手話をベースとするろう教育へ                    | 1200円 |
| ⑦ 日本語獲得への道筋                         | 1200円 |
| ⑧ 異なる視点でろう・難聴児の「ことば」と「育ち」を考える       | 1200円 |
| ⑨ 手話と日本語                            | 1200円 |
| ⑩ 手話を基盤とするろう・難聴教育の専門性               | 1000円 |
| ⑪ 手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす (33回大会報告) | 1000円 |
| ⑫ 手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす (34回大会報告) | 1000円 |
| ⑬ 手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす (35回大会報告) | 1000円 |

### <北欧の報告集>

|   |       |
|---|-------|
| ⑭ 北欧のろう教育から学ぶ<br>～バイリンガル幼児教育から成人教育まで～ 2001年 | 1500円 |
|---|-------|